

やましんかわら版は
山形販売店と読者をつなぐ
ミニコミ誌です

NEW

やましんかわら版

今月もプレゼントや特典がいっぱいです。このマークをお見逃しなく!

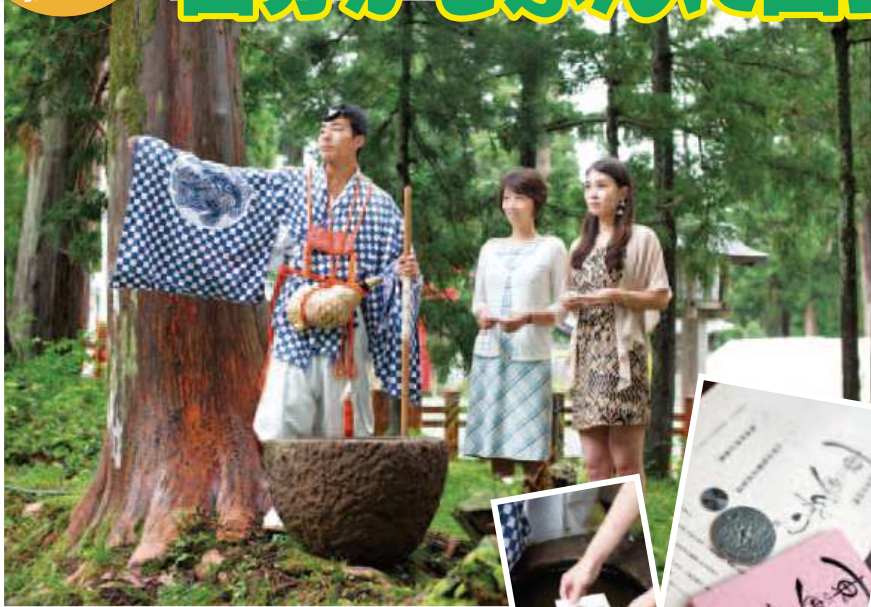
発行部数 9万7,000部

毎月5日発行

新聞休刊日のため9月16日(火)付朝刊はお休みさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

今月の
いちばん
情報!!

一生一度は東の奥参り。 自分がじぶんに出会う旅



出羽三山神社境内にある鏡池手前にて。
山伏による祓いの言葉奏上と鏡池への納鏡を行います。



ツアー参加者には、記念品として睡蓮鏡、東の奥参り特製御朱印帳、納鏡用小鏡、そして御札が進呈される。

出羽三山神社で今年6月に復活した「東の奥参り」ツアーを知っていますか? 今回は同ツアーの企画を手がける株式会社アイサイトの馬場さんに、東の奥参りについてお話を伺ってきました。

Q、東の奥参りについてお話しください。

▶「東の奥参り」とは、出羽三山への登拝のことです。関東方面では古くから、「奥参り」と称して出羽三山に登拝することは、大事な人生儀礼として位置づけられていました。「西の伊勢参り、東の奥参り」と並び称され、伊勢神宮は天照大神で「陽」、出羽三山は月山に月詠命で「陰」と見立て、「対」を成すものと信じられてきました。一生に一度それをお参りすることが、人々の願いだったのでしょうね。登拝した者は神となることを約束された者として崇められたということです。

出羽三山神社の境内にある鏡池では、平安時代より鏡を納める池中納鏡が行われていました。その証拠に平安時代、鎌倉時代、江戸中期の銅鏡190面が昭和6年に発見され、現在、重要文化財として歴史博物館に保存されています。その昔、女人の入山が禁止されていた時代、身分の高い女性が鏡に願いを込め、山伏や参拝者に託して納められたのではないかという説があります。

この度の「東の奥参り 鏡池特別納鏡」では、古来の鏡池に鏡を奉納する儀式を再現いたしました。全国から若い女性をはじめ、多くの参拝者に訪れていただけるよう、現代版「東の奥参り」として再興を願って企画いたしました。

Q、東の奥参りツアーの内容を詳しく教えてください。

▶山伏の案内で、鏡池前の古い水鉢のある特別な参拝場所に進みます。山伏の祓いの言葉奏上と、ほら貝の音が響く厳かな雰囲気の中で、願いを書いた紙と納鏡用の小鏡を納めお祈りします。その後、月山、湯殿山、羽黒山の三神を祀った合祭殿での昇殿参拝を行った後、「東の奥参り特別精進料理膳」の昼食をとっていただきます。また記念品として、神社でご祈りいただいた睡蓮鏡、東の奥参り特製御朱印帳、出羽三山神社の御札が進呈されます。鏡池の水鉢に納められた小鏡は、のちほど山伏により鏡池に奉納されます。

今年6月の開始以降、口コミで評判となり、すでに数百の予約・体験をさせていただいていますが、幸いなことに参加者の皆さんからは「とても神聖な空気感の中で、納鏡ができてとても感動しました」など、嬉しい感想を多くいただいています。

Q、現代版東の奥参り、今後の展望についてお伝えください。

▶今期の「東の奥参り 鏡池特別納鏡」は10月31日まで一旦終了となります。来年度は6月からの再スタートの予定となっております。今年は9月30日までは開祖蜂子皇子御尊像のご開扉も行われています。鏡を納めるという神聖なご参拝を、県内の皆さんにもぜひ体験いただきたいですね。

東の奥参り 鏡池特別納鏡

- 催行期間 / 10月31日までの毎日 (11:00集合、13:30解散)
- 集合場所 / 羽黒山頂駐車場 (鶴岡市羽黒町字手向7 出羽三山神社)
- 食事条件 / 昼食(特別精進料理膳)
- 最低催行人数 / 1人
- 募集人数 / 1回40名まで
- 料金 / 7,800円(税込)
- 料金に含まれるもの / 山伏案内、納鏡、出羽三山神社三神合祭殿昇殿参拝、特別精進料理膳、御朱印帳、納鏡用鏡、記念鏡(睡蓮鏡)、御札、諸税 ※料金に含まれないもの / 個人的諸費用、その他上記以外のもの
- お申込み / 団体様: 催行3週間前まで電話またはFAXにてお申込み下さい。個人様: 催行3日前まで電話またはFAXにてお申込み下さい。
- ◎ 協力 / 山形県、鶴岡市、めでためでた♪花のやまがた観光圏、出羽三山神社、(株)JT東北、(株)アイサイト
- ご予約・お問合せ先
山形県知事登録旅行業第2-273号(一社)
全国旅行業協会正会員
(有)山形E旅 023-681-3139

**東の奥参り特製御朱印帳を
5名様にプレゼント!**
応募先は中面をご確認ください



かわら版編集部

〒990-2323 山形市桜田東二丁目3-8-7

※住所が変わりました

《ホームページ》http://www.yamashinhanbai.jp/

《メール》kawaraban@yamashinhanbai.jp

読者窓口お問合せ

TEL.023-635-6111 (山形販売内)

山形新聞電子版
オープン
やましん e 聞

お届けする“やましんE聞”にはこんな魅力も…スマホ、タブレット、パソコンでどうぞ。

山形新聞ご購入者だけの
無料デジタルサービスです。
※法人、団体契約は除く

いつでもどこでも閲覧できます 毎朝5時に紙面配信 文字の拡大も思いのまま

30日間 過去30日間の紙面が緊急時の情報収集にも確認できます! 役立ちます!

お申し込みは
やましんイーブン 検索

ご不明の際は 山形新聞社販売局
☎0120-81-8040(9:30~17:30)
山形市旅電町2-5-12 山形メディアタワー